

2025 年 11 月 14 日

2026 年 3 月期第 2 四半期決算

株式会社サニックスホールディングス(本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 宗政寛、以下「サニックス HD」)は、2026 年 3 月期、第 2 四半期決算を発表しました。

- 売上高：21,502 百万円、前年同期比 101.1%、計画比 97.6%
- 営業利益：△19 百万円、前年同期差異△670 百万円、計画差異△532 百万円
- 最終利益：△613 百万円、前年同期差異△884 百万円、計画差異△801 百万円

株式会社サニックス HD 代表取締役社長 宗政寛コメント

前年同期比で増収を達成。今期は、苫小牧発電所のタービンの刷新及び 4 年に一度の法定点検を実施したことなどから、修繕コストが増加し営業利益でマイナス 670 百万円となりました。上期の計画未達については、下期でカバーできるものと考えており通期計画に変更はなく、配当予想についても変更はありません。

事業領域別

●住環境領域

- ・売上高：7,742 百万円、前年同期比△1.5%
- ・事業別売上比率：HSE 事業 81.7%、ES 事業 18.3%
- ・営業利益：1,012 百万円、前年同期比△1.9%

売上高：

労働安全衛生規則の改正(熱中症対策の義務化)にあわせた営業体制への変更や稼働率等の見直しにより、対前年同期△118 百万円の減収。

営業利益：

分社に伴う人員の再配置等による人件費増加のため、対前年同期△19 百万円の減益。

●エネルギー領域

- ・売上高：3,590 百万円、前年同期比+1.8%
- ・事業別売上比率：PV 事業 100%
- ・営業利益：△103 百万円、対前年同期+45 百万円

売上高：

採算性を重視した受注管理の徹底と PPA 事業者との提携拡大により、対前年同期+62 百万円の増収。

営業利益：

案件ごとの採算性管理の徹底及びコストの見直し等による事業構造転換の継続実施により、対前年同期+45 百万円の利益改善。

●資源循環領域

- ・売上高：9,975 百万円。前年同期比+3.4%
- ・事業別売上比率：プラスチック事業 52.8%、発電事業 14.6%、廃液事業 12.2%、埋立事業 4.7%、新電力事業：15.7%
- ・営業利益：293 百万円、前年同期比△74.9%

売上高：

廃液処理及び新電力事業が堅調に推移し、対前年同期+328 百万円の増収。発電事業は、苫小牧発電所の非稼働期間の発電量減少リスクに対し、外部電力の調達で対応。単価の高い新しい小売先への販売により、対前年同期+95 百万円の増収。プラスチック事業は、分社化に伴う許認可取得のための廃棄物受入制限の実施により、対前年同期△79 百万円の減収。

営業利益：苫小牧発電所の定期点検、点検に伴う非稼働期間の長期化、プラスチック燃料在庫増加分の処理費用引当、上述の廃棄物受入制限の実施、一元くんの広告宣伝費増などにより、対前年同期△874 百万円の減益。

●その他/本社費用

- ・売上高：195 百万円、前年同期比△12.8%
- ・営業利益：△1,221 百万円、対前年同期+178 百万円

各事業会社の成長と自立性を加速させるための人員の再配置等を実施したことで本社費用減少。

トピックス

●ジェット燃料(SAF)原料製造の実証スタート

サニックスグループが進める「グリストラップ汚泥からジェット燃料の原料製造事業」が、環境省の「令和 7 年度脱炭素型循環経済システム構築促進事業のうち、プラ



スチック等資源循環システム構築実証事業(うち、廃棄物等バイオマスを用いた省 CO₂ 型ジェット燃料等原料製造・社会実装化実証事業)」に採択。

2026 年 3 月期通期連結業績見通し

2025 年 5 月 15 日発表より変更はありません。また配当予想の修正ありません。

- ・売上高：46,791 百万円(前期比+3.2%)
- ・営業利益：2,803 百万円(前期比+25.9%)

参考資料

■2026 年 3 月期 2Q 決算概況

(百万円)	2025/3期 2Q 実績	2026/3期 2Q 実績	前年同期差異	前年同期比	2026/3期 2Q 計画	計画差異	計画比
売上高	21,259	21,502	+ 243	101.1%	22,026	△ 523	97.6%
売上総利益 (売上高売上総利益率)	7,761 36.5%	7,139 33.2%	△ 622	92.0%	7,773 35.3%	△ 634	91.8%
営業利益 (売上高営業利益率)	650 3.1%	△ 19 —	△ 670	—	512 2.3%	△ 532	—
経常利益 (売上高経常利益率)	499 2.4%	△ 407 —	△ 907	—	257 1.2%	△ 664	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (四半期純利益率)	270 1.3%	△ 613 —	△ 884	—	187 0.9%	△ 801	—

■住環境領域

(百万円)	2025/3期 2Q 実績	2026/3期 2Q 実績	前年同期差異	前年同期比	2026/3期 2Q 計画	計画差異	計画比
売上高	7,860	7,742	△ 118	98.5%	8,267	△ 525	93.6%
売上原価	3,352	3,336	△ 16	99.5%	3,537	△ 200	94.3%
うち、材料費	1,095	965	△ 129	88.2%	1,133	△ 167	85.2%
うち、労務費	1,139	1,171	+ 32	102.8%	1,251	△ 80	93.6%
売上総利益	4,507	4,405	△ 101	97.7%	4,730	△ 324	93.1%
販売費・一般管理費	3,476	3,393	△ 82	97.6%	3,443	△ 50	98.5%
うち、人件費	2,129	2,233	+ 103	104.9%	2,246	△ 13	99.4%
営業利益	1,031	1,012	△ 19	98.1%	1,286	△ 274	78.7%

■エネルギー領域

(百万円)	2025/3期 2Q 実績	2026/3期 2Q 実績	前年同期差異	前年同期比	2026/3期 2Q 計画	計画差異	計画比
売上高	3,527	3,590	+ 62	101.8%	3,821	△ 231	93.9%
売上原価	2,626	2,626	△ 0	100.0%	2,849	△ 223	92.2%
うち、材料費	1,431	1,438	+ 6	100.5%	1,535	△ 97	93.7%
うち、労務費	305	314	+ 8	102.9%	329	△ 15	95.2%
売上総利益	901	963	+ 62	107.0%	972	△ 8	99.1%
販売費・一般管理費	1,050	1,067	+ 17	101.7%	1,121	△ 53	95.3%
うち、人件費	571	635	+ 64	111.2%	607	+ 27	104.5%
営業利益	△ 149	△ 103	+ 45	—	△ 148	+ 44	—

■資源循環領域

(百万円)	2025/3期 2Q 実績	2026/3期 2Q 実績	前年同期差異	前年同期比	2026/3期 2Q 計画	計画差異	計画比
売上高	9,647	9,975	+ 328	103.4%	9,743	+ 232	102.4%
プラスチック事業	5,344	5,264	△ 79	98.5%	5,363	△ 98	98.2%
発電事業	1,359	1,454	+ 95	107.0%	1,293	+ 161	112.5%
廃液処理事業	1,083	1,213	+ 129	111.9%	1,131	+ 82	107.3%
埋立処理事業	550	473	△ 76	86.0%	520	△ 46	91.0%
新電力事業	1,309	1,569	+ 259	119.8%	1,434	+ 134	109.4%
売上原価	7,348	8,275	+ 927	112.6%	7,714	+ 560	107.3%
うち、労務費	1,002	1,040	+ 37	103.8%	1,058	△ 18	98.3%
売上総利益	2,299	1,700	△ 598	74.0%	2,028	△ 328	83.8%
販売費・一般管理費	1,131	1,406	+ 275	124.4%	1,288	+ 117	109.1%
うち、人件費	661	772	+ 110	116.8%	785	△ 13	98.3%
営業利益	1,167	293	△ 874	25.1%	739	△ 446	39.7%

決算資料

<https://hd.sanix.jp/ir/irlib/accounts/archives/category/2026>